

令和8年熊本地震による八代市付近の被災状況

8/31 13:00時点

- ・発災当初約142kmにわたり規制を実施したが、復旧作業を進め約135kmを規制解除
- ・8月14日6時に、一部対面通行（川田橋付近）となるが九州道全線（松橋ICからえびのIC）で一般車両も通行可能（九州道により、福岡側と宮崎側の双方から八代までのアクセスルートが確保）
- ・8月18日6時に、南九州道について、八代南ICから田浦ICの区間において、一般車両も通行可能（南九州道による八代へのアクセスルートが確保）
- ・九州の関係機関により国道3号等の渋滞緩和に向けた調整を実施
8月3日には並行する県道14号を2車線で復旧し、迂回案内を強化
- ・国道3号については、8月4日から7日（夜間）で、主要3箇所の舗装修繕を完了。その他の12箇所についても、8月10日から14日（夜間）で完了
- ・並行する県道338号の横江大橋については 8月17日に一般車両通行可
- ・国道219号の新萩原橋については 8月27日6時に一般車両通行可



【凡例】	
通行止め区間:	✕
通行止め区間(緊急車両通行可):	✕
高速道路通行可完了:	—
国道3号、国道57号(直轄国道):	—
迂回路設定予定:	—
主な被災箇所:	✕

8/1 15:00～
緊急車両
通行可

7/30
15:00～
緊急車両
通行可

8/14 6:00～
一般車両通行可
(一部対面通行あり)

8月18日 6:00～
一般車両通行可

南九州道(日奈久IC～田浦IC)
は国土交通省管理

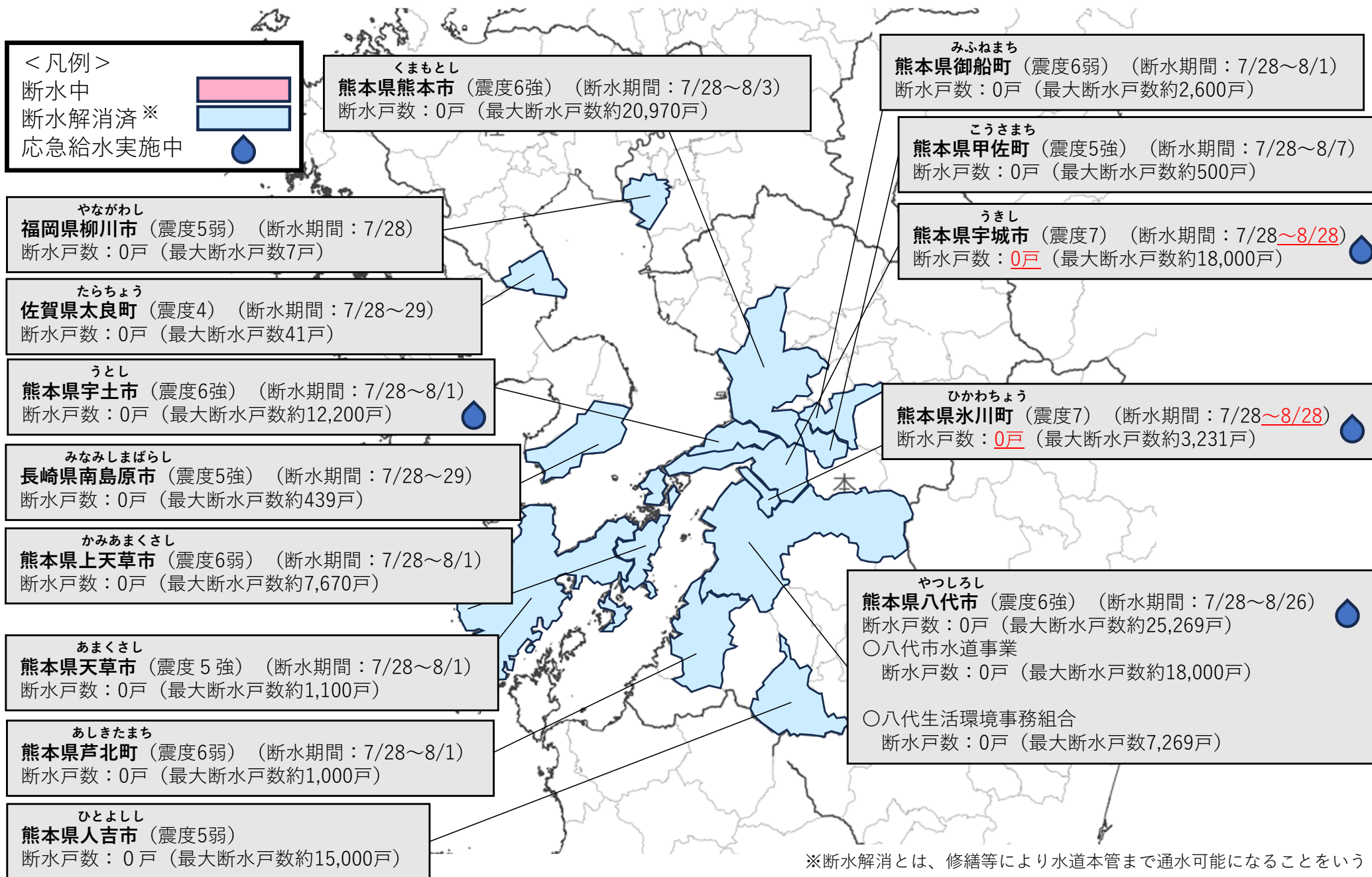
至)えびのIC 至)えびのIC

令和8年熊本地震による鉄道の被害状況等について



【令和8年熊本地震】水道施設の被害状況等について

○ 4 県（14自治体）において、水道本管の被災に伴う断水が発生（最大断水戸数約108,100戸）。現在は復旧済み。



※断水解消とは、修繕等により水道本管まで通水可能になることをいう

令和8年熊本地震における水道の復旧見込みについて

市町村	地区	断水解消見込み
八代市	旧八代市地区(龍峯校区の一部、新港町1～4丁目除く)	解消
	旧八代市地区(龍峯校区の一部、新港町1～4丁目)	解消
	日奈久地区	解消
	鏡町・千丁町	解消
	東陽町	解消
	泉町	解消
宇城市	松橋地区	解消
	小川地区	解消
	豊野地区	解消
	不知火地区の一部	解消

市町村	地区	断水解消見込み
甲佐町	船津地区	解消
	南三箇地区	解消
	中山地区	解消
	津志田地区	解消
	有安地区の一部	解消
氷川町	大野地区、吉本地区、新田地区、野津地区、網道地区、早尾地区、若洲地区、今地区、鹿野地区、鹿島地区、宮原地区、宮原栄久地区、河原地区、有佐地区、迫地区、高塚地区、中大野地区、本山地区、原田地区、桜ヶ丘地区、立神地区、川上地区、島地地区、梶地区	解消

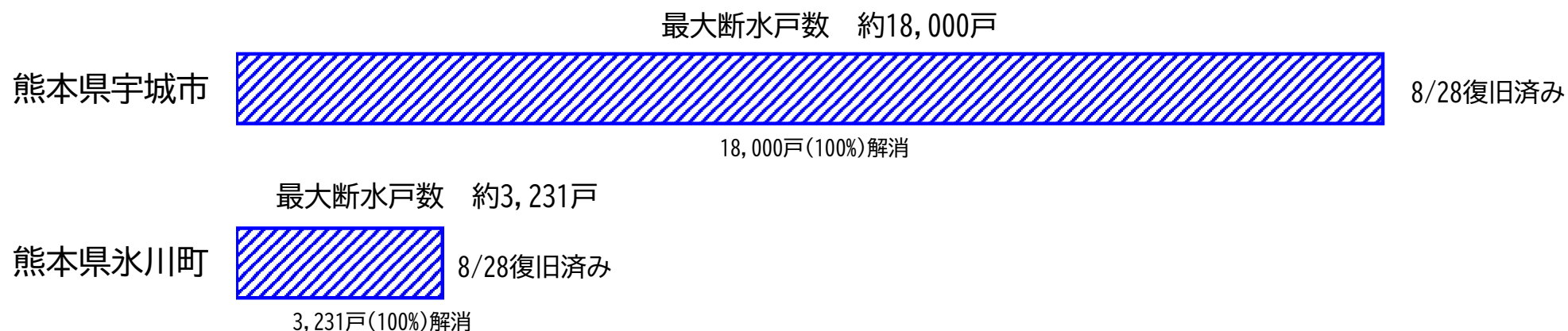
※避難所、医療機関、福祉施設等の重要施設につながる管路については、上下水道一体で優先的に復旧を図る。

※断水解消とは、修繕等により水道本管まで通水可能になることをいう。

令和8年熊本地震における水道の復旧見込みについて



4県（14自治体）において水道本管の被災に伴う断水が発生（最大断水戸数約108,100戸）。現在は復旧済み。（宇城市、氷川町は8月28日に応急復旧完了）



<凡例> 断水解消※1  断水(通水済※2)  断水中 

※1 修繕等により水道本管まで通水可能になること

※2 通水済だが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中

<復旧済> (最大断水戸数)

福岡県柳川市（7戸）、佐賀県太良町（41戸）、長崎県南島原市（約439戸）、熊本県熊本市（約20,970戸）

熊本県人吉市（約15,000戸）、熊本県宇土市（約12,200戸）、熊本県上天草市（約7,670戸）、熊本県天草市（約1,100戸）

熊本県芦北町（約1,000戸）、熊本県御船町（約2,600戸）、熊本県甲佐町（約500戸）、熊本県八代市（約25,269戸）

令和8年熊本地震に伴う河川の被害状況等について

令和8年8月14日 6:30時点

国土交通省 水管理・国土保全局

○国管理河川では、点検が完了し、3水系8河川91箇所です堤防天端のクラックなどの被害を確認。

上記の内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた等、球磨川（くまがわ）堤防で緊急的な応急復旧工事を3箇所を実施し、完了済。その他の国管理河川の被害箇所88箇所についても応急対策を完了済。

なお、球磨川の下流部では、出水時の避難判断の目安となる洪水予報等の発表基準である、氾濫危険水位などを引き下げて運用中。

○県管理河川では、点検が完了し、5県1市（福岡県・佐賀県・長崎県・宮崎県・鹿児島県・熊本市）が管理する河川では、被害なし。

熊本県管理河川では、43河川295箇所です堤防沈下や護岸の変状などを確認し、応急対策を完了済。

なお、熊本県管理の7河川では、出水時の避難判断の目安となる水位到達情報等の発表基準である、氾濫危険水位などを引き下げて運用中。

○ダムでは、震度5弱以上の点検対象ダム（建設中：1、国管理：4、県管理：15、利水：37）で点検が完了し、被害なし。

被災した河川：—国管理—県管理 施設の被災箇所：●国管理●県管理

河川の被害状況：□国管理□県管理

＜国管理河川＞ 応急対策完了

白川（しらかわ）水系 白川
天端クラック等 計3箇所



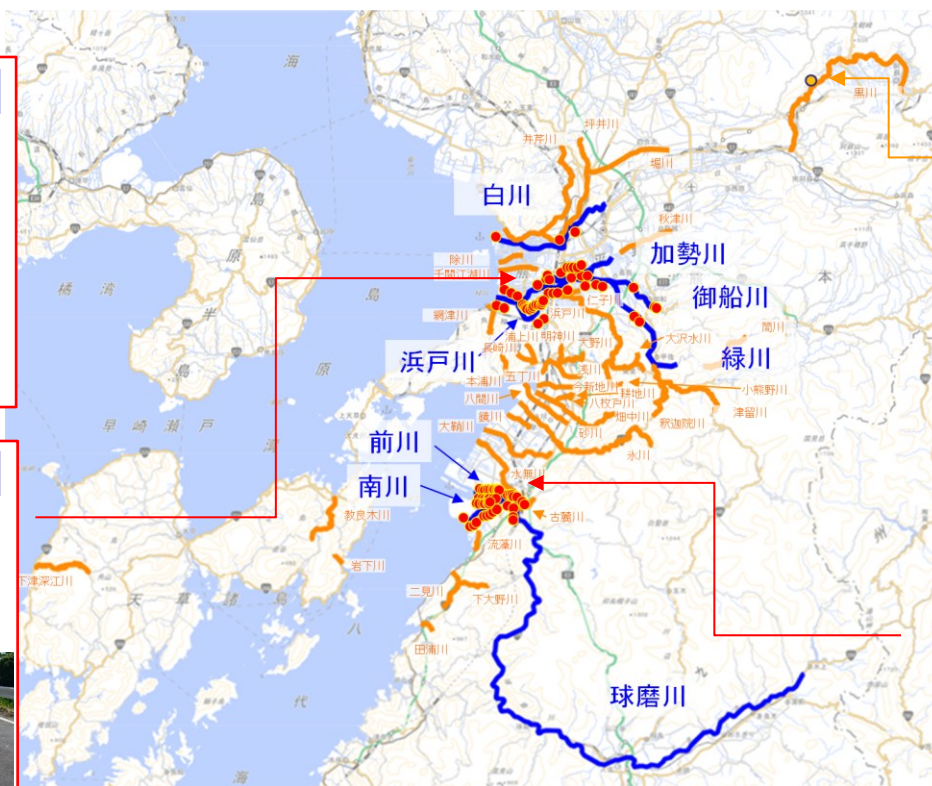
（熊本県熊本市）

＜国管理河川＞ 応急対策完了

緑川（みどりかわ）水系 緑川、浜戸川、
御船川、加勢川
天端クラック等 計44箇所



（熊本県熊本市）



※被害情報のあった河川を明示

＜熊本県管理河川＞

応急対策完了

堤防沈下や護岸の変状等

計43河川295箇所※

※損傷が軽微なため経過観察とする260箇所を含む

・白川（しらかわ）水系 黒川（くろかわ）

対策前



（熊本県阿蘇市）

＜国管理河川＞

応急対策等完了

球磨川（くまがわ）水系 球磨川、前川、南川
堤防沈下、天端クラック等 計44箇所

（うち、応急復旧工事：3箇所）



応急復旧前



応急復旧後

（熊本県八代市）